

気管食道瘻の治療のため当院に入院されていた患者さんの診療 情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 小児外科 職名 科長
氏名 島山 理

実務責任者 所属 小児外科 職名 医長
氏名 森田 圭一

連絡先電話番号 PHS 38081

このたび当院では、上記のご病気で入院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、森田 圭一までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦2013年1月1日より2023年1月31日までの間に、当院にて気管食道瘻の治療のため入院し、治療を受けた方。

2 研究課題名

完全気管軟骨輪を合併した気管食道瘻の臨床的特徴

3 研究実施機関

診療科・小児外科

(他に院外共同研究機関があれば記載のこと)

4 本研究の意義、目的、方法

気管食道瘻は主に先天性食道閉鎖症に合併し、呼吸補助の圧が瘻孔を介して消化管に逃げることで換気不全を起こしうる代表的な新生児外科疾患です。また、完全気管軟骨輪は気管膜様部の先天性な欠損により気管狭窄を来し換気不全を来す疾患です。完全気管軟骨輪を合併した気管食道瘻症例では重篤な換気不全を来し治療に難渋した報告が散見されます。しかし、完全気管軟骨輪合併の報告は少なく、その臨床的特徴は明らかにされていません。そこで、完全気管軟骨輪合併例の臨床的特徴を明らかにすることを目的として、当院で経験した気管食道瘻症例を完全気管軟骨輪合併例と非合併例に分けて比較検討を行います。完全気管軟骨輪を合併した気管食道瘻の臨床的特徴を理解することで、重篤な換気不全発症を防ぐ管理法を確立することができる可能性があります。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧

6 本研究の実施期間

西暦 2023年3月13日～2024年12月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に【または倫理委員会に承認された破棄時点で】完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

小児外科 医長 森田 圭一 PHS 38081

以上